

## 訂正とお詫び

川崎医療福祉学会誌 Vol.3 No.2 1993 P183 英文原著 水本久夫先生，原 平八郎先生の Abstract に印刷ミスがありましたので，ここに訂正（下線部を追加）し，お詫び申し上げます。

## Abstract

In the previous paper [3] we established the maximum principles for the finite element solutions of the partial differential equation:  $\Delta u - qu = f$  on a compact bordered Riemann

## 編集後記

科学の難しさは，人間が科学として，人間を把握していない点にあると思います。物理学は，対象となる科学に人間がちっとも関係ない様に考えられていますが，物理事象に疑問を持ちそれを研究しようとするのは，まぎれもなく人間だということです。科学の発展によって，過去の歴史は，次々に明らかになっています。その一方で未来を語ることは，科学的証明が現時点では不可能なためにさらに難しいことです。日本は，長寿国になりました。今まで経験したことのない高年齢社会の健康管理のあり方等を客観的に言い切ることができれば最っとも幸いなことでしょう。

漁師は，毎日空を山を見ながら海に出ることによって経験則を漁獲高と航海の安全に結び付けてきました。私達は，毎日，医療や福祉等の客観的外部観察者となり，経験則を見付け出し，その背景を探ることによって，未来を語る科学に，結び付けていきたいものです。

編集委員 小野寺 昇